

堺大空襲 次世代の語り部（第 2 期生）を募集します

堺市では、堺大空襲語り部ボランティア（ピースメッセンジャー）の貴重な体験談や平和の大切さを学生や若者を中心に、戦争経験のない世代へ継承する次世代の語り部育成事業（第 2 期生募集）を開始します。

現在、ピースメッセンジャーの方には、市内学校等で自身の体験談等を語っていただいておりますが、少数かつ高齢のため事業の活動の継続が課題となっています。そのため、次世代の語り部を育成し、継続的に市内学校等へ派遣できる体制の構築が急務でした。

令和 6 年度は羽衣国際大学と連携し、第 1 期生を育成しました。令和 7 年度も同大学との連携を継続しながら、市民からも広く語り部を募集し、学生と学びながら語り部として活動することをめざします。

ピースメッセンジャーの方から実体験を聞き、理解を深め、戦争や当時の生活の様子をより多くの人に伝えていきます。いつまでも平和の大切さを語り継いでいける、持続可能な取組になることをめざします。

1 対 象 戦争体験の伝承に意欲のある方

2 募集期間 令和 7 年 2 月 3 日（月）～3 月 28 日（金）

3 申込方法 電話、メールまたはファックスで人権推進課までご連絡ください

電話：072-228-7420 メール：jinkensui@city.sakai.lg.jp ファックス：072-228-8070

4 募集人数 15 人程度

5 実施内容

時期	項目	内容
令和 7 年 4 月	研修	平和と人権資料館で市職員が研修を実施し、「堺大空襲に関する基礎知識」の習得をめざします。
令和 7 年 4 月～5 月	交流継承	ピースメッセンジャーと対話し、語り部として発表するための説明資料の構成を検討します。
令和 7 年 5 月～6 月	資料作成	これまでの研修、交流継承で習得したことを、説明資料等に取り入れます。
令和 7 年 7 月	講話練習	市内小中学生などに対して講話し、得られた課題を説明資料等へ反映します。 ピースメッセンジャーの方に、資料や講話の様子を確認していただき、その後、学校等からの依頼があれば、適時活動いただきます。

※研修・交流継承は、指定した日時に参加していただきますが、都合が合わない場合は別途相談させていただきます。

6 第3期生の募集スケジュール（予定）

令和8年2月～3月	第3期次世代の語り部希望者を募集します。
令和8年4月～7月	第3期次世代の語り部を育成し、計10名の語り部育成をめざします。

7 令和6年度 第1期生（羽衣国際大学との連携）の様子

羽衣国際大学教員と堺市がアドバイザーとして携わり、羽衣国際大学学生（以下、学生）に対し、4つの段階（全16回）に分けてプロジェクト演習を実施しました。

（1）研修

次世代の語り部が平和と人権資料館を訪れ、同資料館職員等から堺大空襲の説明や、戦争体験談を聞き、学びを深めました。



（2）交流継承

ピースメッセンジャーから堺大空襲の体験談を聞き、感じたことや、疑問に思ったことなどを質問しました。交流を通じて、次世代の語り部として伝えたいことを固めました。



（3）資料作成

ピースメッセンジャーの思いを受け止め、自分たちの言葉で伝えるための資料作成を進め、ピースメッセンジャーの方々に確認していただきました。



(4) 講話練習

市職員への研修や小学校で講話を行い、受講者からいただいた意見を資料に反映し、内容を更に改善しました。



※なお、1 期生の取組の様子は市ホームページやダイバーシティ推進部公式 Instagram で公開しています。

【堺市ホームページ】

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/jinken/jinken/jisedainokataribe.html>



【ダイバーシティ推進部公式 Instagram (@sakaishi_diversitysuishinbu)】

https://www.instagram.com/sakaishi_diversitysuishinbu/



8 戦後 80 年の特設サイト

堺市では、過去の戦災を振り返り平和な未来を皆様と実現するため、特設サイトで様々な取組を公開しています。

【戦後 80 年特設サイト】

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/jinken/jinken/80year.html>



問 い 合 わ せ 先	担 当 課：市民人権局 ダイバーシティ推進部 人権推進課 電 話：072-228-7420 ファックス：072-228-8070
--	---